

蠟染めの亀裂に関する知見 特に熟練度について  
 和洋女短大 我妻美奈子 早大教育 ○伊藤秀三郎

目的 私達の生活の中に蠟染めは、衝立、着物、額及びハンドバックなど多くとり入れられている。これまでに私達は、蠟染めでの蠟防染効果、染色技法及び環境温度、蠟染めと亀裂との関係、又亀裂での作動筋について検討して来た。そこで今回は熟練度についていささか試みたのでここに報告する。

方法 室温 18 ~ 25°C

蠟材 白蠟及びパラフィン蠟 / 35°C 融

布材 40番ブロード

筆 蠟書き用丸筆 (6号)

亀裂を入れる器具 針、千枚通、鉄筆及び皮用鉄筆

測定装置 1A52形脳波計 (三栄測器)

(手技) 被験者をシールドルームに入れ計測する筋に、円盤型銀電極をつけ、被験者に次の如き動作をさせる。

- (1) 平らに枠に張った布に蠟書きする。
- (2) 器具で蠟書きされた布に亀裂を作る。

結果 熟練度による相違のあることが思考された。